

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

2016年11月10日
蛇の目ミシン工業株式会社

業績の概要

(百万円)	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
売上高	20,705	19,110	△1,594
売上原価 [売上原価率]	12,261 59.2%	10,794 56.5%	△1,467 2.7P減
営業利益 [営業利益率]	771 3.7%	1,079 5.6%	307 1.9P増
経常利益 [経常利益率]	1,013 4.9%	883 4.6%	△130 0.3P減
四半期純利益	426	387	△39
為替レート (対米ドル)	121.79円	105.34円	△16.45円

販売台数

ミシン +2万台 (+2.8%)

ロボット +70台 (+3.8%)

プレス +150台 (+30.8%)

◇プレス半期ベースでは最高

売上高 減 △7.7%

◇為替影響大

営業利益 増 +39.9%

◇ロシア向け販売下げ止まり

◇機種構成の変化

コンピュータミシン比率 増

⇔ 機械式ミシン 減

◇原価低減

経常利益

為替差損 146百万円

(前期:差益 256百万円)

法人税等 435百万円

前期比 △65百万円

営業利益の増減要因

16/3期
2Q

771

307百万円の増益

17/3期
2Q

1,079

(百万円)

2,000

1,500

1,000

500

0

△ 500

△ 1,000

売上増
30

機種構成
の変化
463

原価減
60

販管費
減
35

← 為替影響 △280 →

売上減
△2,000

原価減
1,320

販管費
減
400

USD他
円高
影響

NTD安
THB安
影響

USD他
円高
影響

事業セグメント別業績



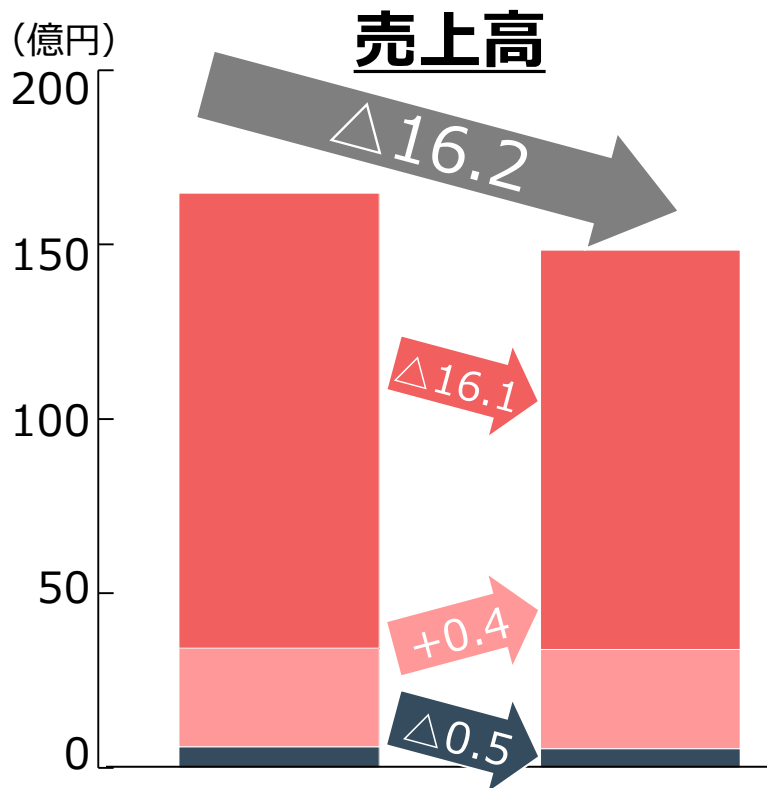
(百万円)

		16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
家庭用機器	売上高	16,468 (79.5%)	14,847 (77.7%)	△1,621
	営業利益	570	821	250
産業機器	売上高	2,923 (14.1%)	2,903 (15.2%)	△19
	営業利益	227	215	△11
その他	売上高	1,313 (6.4%)	1,359 (7.1%)	46
	営業利益	△47	17	64
合計	売上高	20,705	19,110	△1,594
	営業利益	771	1,079	307

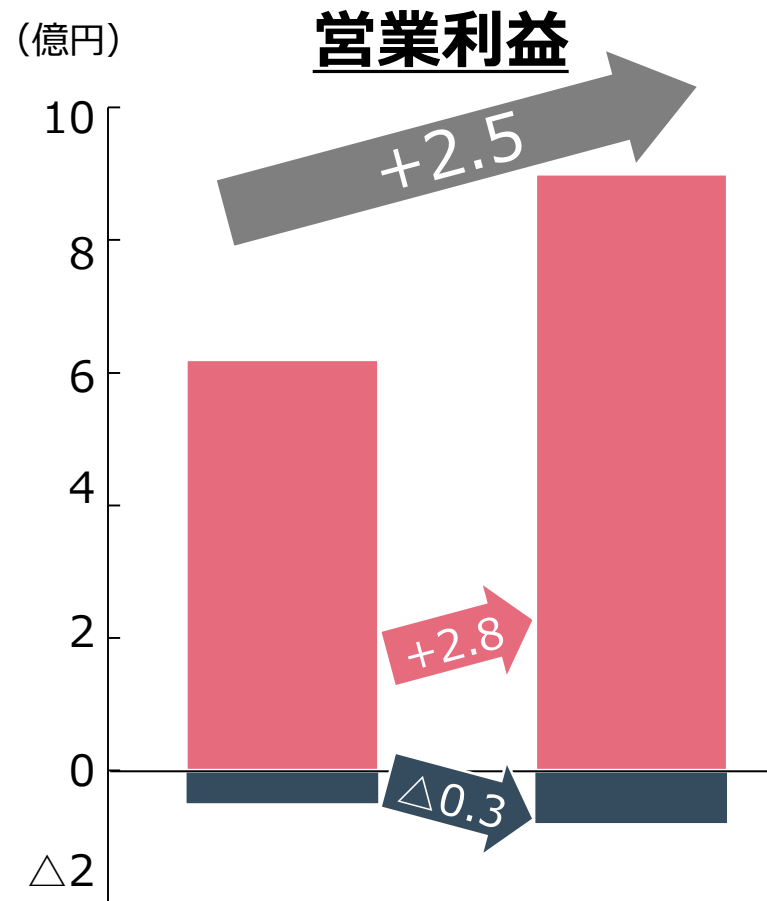
※営業利益合計数字にはセグメント間取引消去を反映

セグメント別売上高・営業利益【家庭用機器】

JANOME

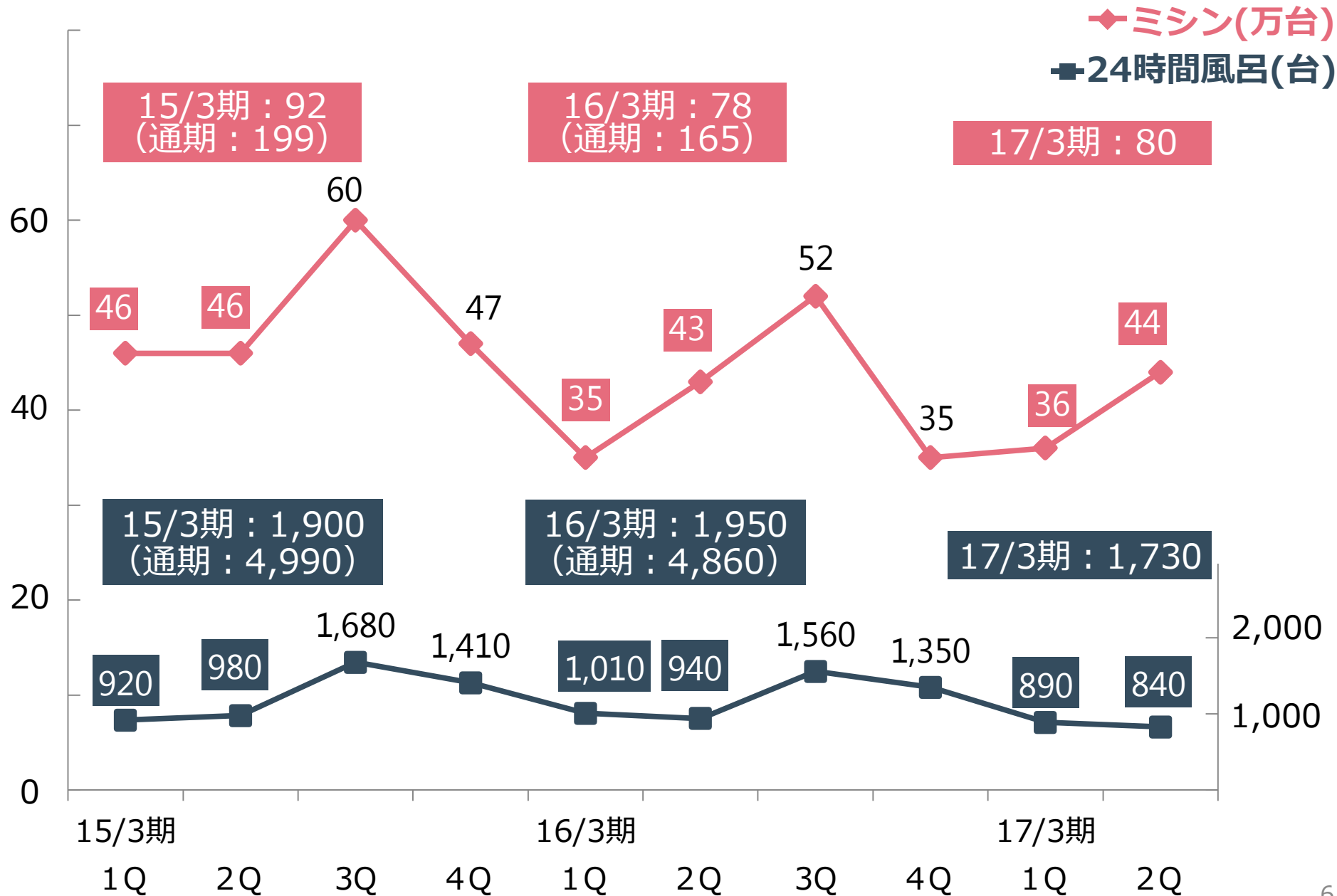


	16/3期 2 Q	17/3期 2 Q
■ 海外マシン	130.5	114.4
■ 国内マシン	28.2	28.6
■ 24風呂	6.0	5.4
合計	164.7	148.5



	16/3期 2 Q	17/3期 2 Q
■ ミシン	6.2	9.0
■ 24風呂	△0.5	△0.8
合計	5.7	8.2

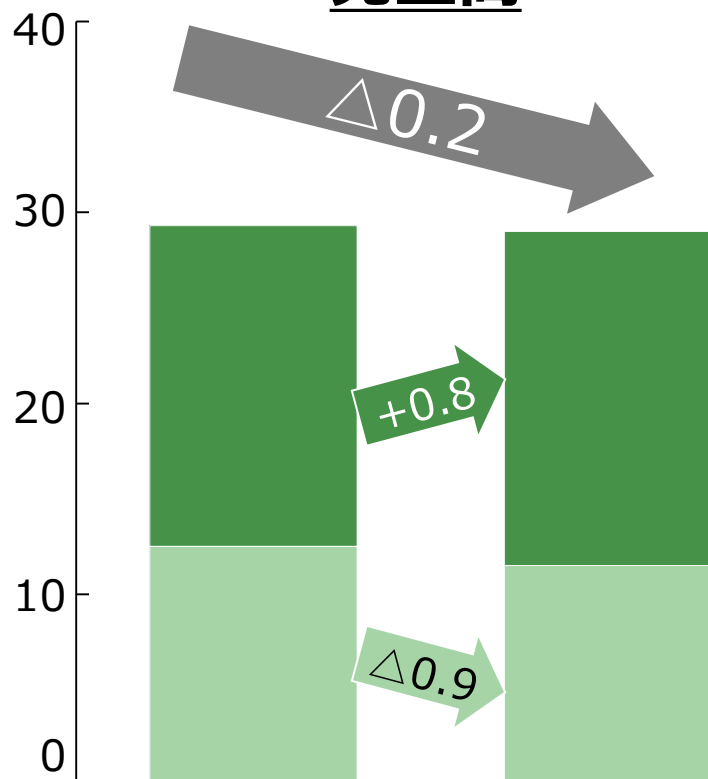
販売台数四半期推移【家庭用機器】



セグメント別売上高・営業利益【産業機器】

(億円)

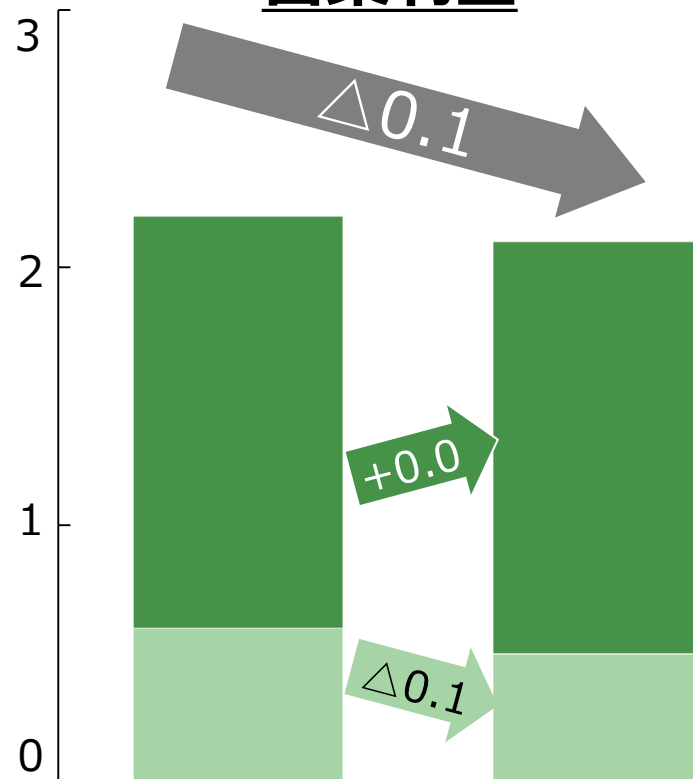
売上高



	16/3期 2 Q	17/3期 2 Q
■ ロボット・プレス・その他	16.8	17.5
■ ダイカスト	12.5	11.5
合計	29.2	29.0

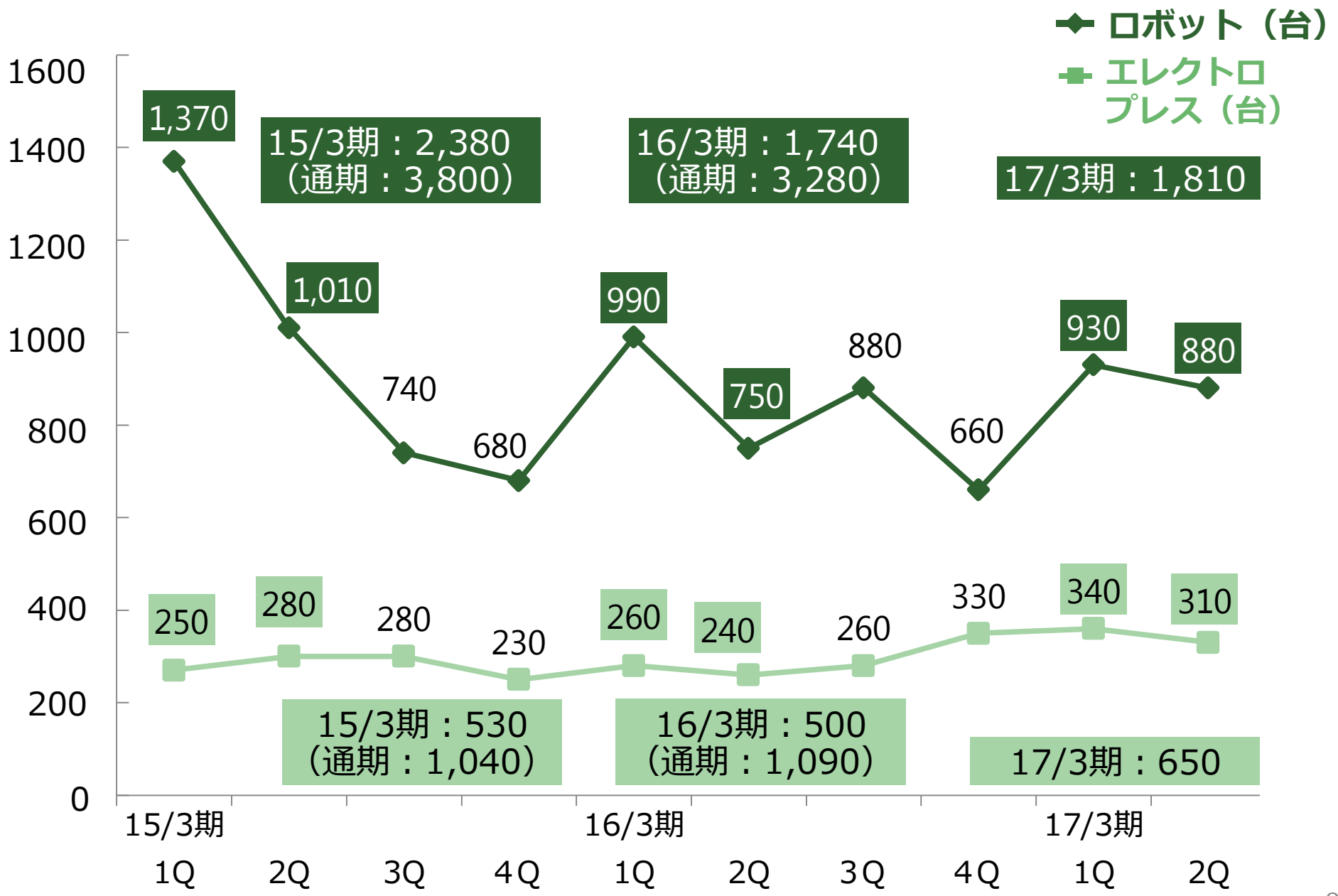
(億円)

営業利益



	16/3期 2 Q	17/3期 2 Q
■ ロボット・プレス・その他	1.6	1.6
■ ダイカスト	0.6	0.5
合計	2.3	2.2

販売台数四半期推移【ロボット・プレス】



2017年3月期通期見込み

(百万円)	17/3期 上期実績	17/3期 修正後予想	17/3期 下期予想	16/3期 下期実績
売上高	19,110	40,000	20,890	21,955
営業利益 [営業利益率]	1,079 5.6%	2,300	1,221 5.8%	1,694 7.7%
経常利益 [経常利益率]	883 4.6%	2,100	1,217 5.8%	1,632 7.4%
当期純利益	387	1,400	1,013	1,122
為替レート (対米ドル)	105.34円	—	100.00円	118.39円

※17/3期 通期業績予想については当初公表数値から修正しております。

蛇の目ミシン工業株式会社

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいて
おりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。
そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている
将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2017年3月期 第2四半期 決算説明会
2016年11月10日